

公益社団法人 日本技術士会 東北本部 岩手県支部

2025年 新春講演会 ～シリーズ岩手を知る 第32回～

明治日本の産業革命

～釜石の軌跡～

日本の産業革命は東洋初にして約半世紀という短期間で成し遂げられました。それを物語る遺産群が2015年に「明治日本の産業革命遺産」として世界遺産に登録され、2025年は10周年に当たります。世界遺産という目で

「すごい」ものを想像しますが、本世界遺産は初めて「すごさ」がわかるものとなっております。そこで、今回は釜石の製鉄業の軌跡を中心に、なぜ世界遺産なのか？についてお話させていただきます。

講演者

釜石市文化スポーツ部文化振興課世界遺産室長
兼同課主幹 兼釜石市立鉄の歴史館館長

もり
森

かずよし
一欽氏

- ・昭和48年、愛知県生まれ、神奈川出身
- ・平成13年法政大学大学院人文科学研究科日本史専攻修士課程修了
- ・同年釜石市採用、文化財調査員として主に遺跡の発掘調査に従事し、東日本大震災の復興発掘等も担当する一方、橋野鉄鉱山の世界遺産登録及び釜石の鉄の歴史の周知活動に従事している。



日時

2025.1.25 SAT 15:00～16:30

会場

プラザおでって 3階 大会議室

- 主催：公益社団法人 日本技術士会 東北本部 岩手県支部
- 後援：岩手県・盛岡市・一般社団法人 岩手県土木技術センター・一般社団法人 岩手県測量設計業協会・日刊岩手建設工業新聞社・盛岡市町内会連合会(順不同)
- 協賛：いわて技術フォーラム
- お問い合わせ先：公益社団法人 日本技術士会 東北本部 岩手県支部 〒020-0122 岩手県盛岡市みたち 4-4-20 (土木技術会館内)
TEL/019-643-8890 E-mail/iwate-info@ipei.jp

「技術士」は、国によって科学技術に関する高度な知識と応用能力が認められた技術者で、科学技術の応用面に携わる技術者にとって最も権威のある国家資格です。

公益社団法人 日本技術士会 ホームページより